

市長戦略編に関していただいたご意見及び審議会での回答一覧(11月15日開催分)

| No. | 分野 | 委員 | 内容 | 審議会での回答 |
|-----|-------|-----|--|---|
| 1 | 市長戦略編 | 肥田野 | 市長戦略編と分野別計画編の違いはわかった。 分野別計画編は、審議対象が明確であったが、市長戦略編はどこを審議するのか明確にしてほしい。ヴィジョンは審議対象になるのかを確認したい。 | 分野別計画編を審議の対象としていただきます。 市長戦略編についてもご意見をいただきたいと考えています。 |
| 2 | 市長戦略編 | 落合 | 市長戦略編は「市長」という名が入っている。敢えて「市長」という文言を入れる必要があるのか。マニフェストなど色々入れるほど多選自粛など憶測を呼び議論が出てくる。そういった部分は、カットして単なる戦略編でいいのではないか。 | 市長戦略編として掲げたのは、総合計画のあり方、あるいは行政の計画のあり方を議論する中で、市長がかわっても市政が変わらないものでありません。右肩上がりの時代でない中、市民の民意はどこに反映されるのかが議論の中核であります。自治体経営改革戦略会議などでご意見を聞きながら総花的な計画を持つものでなく選択と集中も含めて示す必要があり、市民の民意から出発しどのように計画に反映されるかを考えた時に第1に選挙での選択であり市長が方向性を示すべきとの考えに基づいて挑戦的にあえて試みたところです。市長の冠にこだわるところではなく、市長の責任において明確に示す必要があり、ご意見を色々いただく中で実現をしたいとの趣旨で掲げたものです。名称等については、ご意見を踏まえて考えさせていただきます。 |
| 3 | 市長戦略編 | 速水 | 市長戦略編の市長という表現については、省略して欲しいという意見です。民間でも長期計画の策定で社長戦略とは言わない。会社の戦略は、社長以下、全社員で取り組むものだと思っております。ですから総合計画は、市長以下、職員も一体となって取り組んでいくものだと思う。 市長の変革したいという思いはわかるが、市長戦略編を他市から見て市長と市の職員が戦略も方向性も違うのかと憶測を呼ぶ心配もある。「市長」という表現は省いてもらいたい。 | 私もこだわりがあるわけではなく、計画策定において市長が責任を持って方向性を示さないと進まないの、わかりやすく示す意図が強く出すぎているのかと感じます。 委員の発言はごもっともであり、分野別計画を含め計画は私の責任において決定していくものであり、名称については再考してまいりたいと考えます。 |
| 4 | 市長戦略編 | 宮脇 | これまでを整理する。 名称はご議論いただき、適切なものにしていただければと思う。 我々が議論している分野別については、市長が誰であっても、行政が継続的に進めていかなければならないものをかなりの部分が占めている。この部分を市長が変わるごとに齟齬が起こるようなことになると行政の継続性が担保できなくなる。それを踏まえ、市長が行政のルーティン的な業務に何かを加え、あるいはどこに重点をおくのかをわかりやすく示しましょうと言われたと思う。それが市長という言葉を使うことがいいのかどうかは十分議論して整理する必要がある。 わかりやすさの面からそのように整理してきたこともあるかと思う。 | — |

市長戦略編に關していただいたご意見及び審議会での回答一覧(11月15日開催分)

| No. | 分野 | 委員 | 内容 | 審議会での回答 |
|-----|-------|----|--|--|
| 5 | 市長戦略編 | 原 | 市長戦略編は市長として重点的これをやりたいという意味表明だと思う。分野別の審議は、行政がやるべきことについて詰めていく作業だと思っている。市長としてこの4年間に重点的にやろうとすることは常識的に考えそんなにたくさんできるわけがない。ビジョンで全体のイメージはつかめる。事業案の13項目もあると、もはや重点ではない。4年間でやるものにしては詰め込みすぎである。これを必ずやるというものがいい。一度整理してはどうか。 | ビジョンについては、5年間の計画ではなく、10年、20年先を見据えようとするというものを示したものです。戦略編は、5年でどこまでできるかを示したものであります。あまり多すぎ、できなくては意味がないものです。多すぎるとどこに重点をおくのか明確ではないという指摘はもっともであります。まずは、受け止めさせていただき、整理できるものは整理したいと思います。 |
| 6 | 市長戦略編 | 原 | 13項目あるが、分野別と重複するものについては、整理したほうがいいのかと思う。そうしないと重点の意味がなくなってしまう。5、6項目ぐらいにしたほうがいいのか。そうでないと市長のアピールとしては弱くなるのを心配している。 | |
| 7 | 市長戦略編 | 上坂 | 市長のマニフェストも載っているが、行政のやる内容とマニフェストを合体した場合に完全一致ではなく、ひずみが出てくる。そのすり合わせをどう考えているか。どちらを優先に考えるのか。 | やるべきことはやっていかなければなりません。それとは別に戦略があるかというところではなく、マニフェストに書かれたことで課題になるものもあります。マニフェストは、8割方着手しています。4年で全てできるものばかり掲げているわけでないが着手は100%し、早期に実現したい。できることはやってきたが、検討中のものもあります。分野別計画にあるから市長戦略に掲げないとするとほとんど分野別に網羅されているが、それでもどこに重点をおくのかを考え組んでいます。分野別の隙間を見つける仕事ではないので、重複は出てくると思う。戦略で示す中で分野別計画のあり方にも反映され濃淡がついてくるわけです。 |
| 8 | 市長戦略編 | 岡本 | 市長戦略編と分野別計画編で重複するなど複雑になっている。市長の思いを聞いた上であれば理解はできるかもしれないがこれだけを見てどこまで理解できるか。戦略編に載っている部分だけをやり分野別の項目がないがしろにされないかと不安を抱くのではないか。 | なかなか難しいところあります。総花的であると市民も見ない、職員も使い勝手が悪く、どこに重点があるのかわかりにくいものになります。市長が変われば市政も変わる中で市民が市政にかかわっていく地方自治の本来の姿を充実させる趣旨からすると、市長が何を考えているかを明確にしていく必要があります。しかし、明確にすればするほど批判は出てくるので丁寧な説明をする必要があると思います。 |

市長戦略編に關していただいたご意見及び審議会での回答一覧(11月15日開催分)

| No. | 分野 | 委員 | 内容 | 審議会での回答 |
|-----|-------|----|---|--|
| 9 | 市長戦略編 | 宮脇 | <p>整理をする。速水委員が先ほど言われたとおり、企業が国内重視か輸出重視かという大きな戦略の展開は社長によってあり得る。通常の業務や当たり前のガバナンスを社員にかけていくとか、通常業務について事細かく書くことはほとんどない。色々な事を細かくやると基本的に流れることまでも市長の交代などによって変化が起こり安定的でなくなる。市長戦略編と分野別計画編の境界線がわかりにくい。通常業務は市長がガバナンスをかけ努力する部分と市長が政治家として柱を立て特化する部分と切り分けないと市民はわかりにくい。</p> <p>市長が言うとおり、明確にするというのは政策の分野で対立を生むが、それが戦略だと思う。まだ案であるため、委員から市民の視点から意見をいただければと思う。</p> | — |
| 10 | 市長戦略編 | 室井 | <p>元気創造都市とある。「元気」という言葉を使うのであれば、職員が先頭に立ち、物事に当たれるようにしていただければと思う。基礎戦略の部分で職員の元気に置き換えると協働の推進をする時に市民が率先することも大事だが職員が先頭に立ち、元気を積極的、能動的という言葉に置き換えて取り組むといいかと思う。これは意見である。</p> | — |
| 11 | 市長戦略編 | 速水 | <p>これは後期の5か年の基本計画の議論である。 基本構想は手をつけないということでもいいか。 つまり将来都市像「人と緑かがやく創造のまち」と市長の4つの戦略の整合性がとれているか。 現計画書の戦略計画には、5つの戦略と15のプロジェクトがある。この15のプロジェクトが推進されていれば市政はよくなると思うが、見直しに当たってのCA(チェック・アクション)をどれほどしたのか。</p> | <p>基本的には第6次総合計画の中で基本計画を見直すものです。市長になった際に、私の思いと総合計画に齟齬があったのは事実であるが、現総合計画を尊重してきました。これができた当時は、自治法上での位置付け等々もありました。見直しにあたり、どういった計画を作るべきかの議論を積み上げてきました。そうした中で計画は、市長が変われば重点は当然変わるものだと整理してきました。構想は市民も議会も市長もだれも異論がない将来都市像であると整理してきました。</p> <p>今回の見直しは計画の見直しで私の権限と責任で見直しができる範囲にしています。しかし、現在の計画のつくりが構想部分に市長の責任で行うべき計画部分がいくつか入り込んでいるため、その部分は手をつけていくという整理になっています。まちづくりの目標や戦略、施策の体系については私のもとで見直しをする部分であるとの理解を進めております。人口等の推計も新しいものに直していきます。わかりにくいかもしれませんが、基本構想の見直しではなく、基本計画の見直しです。</p> <p>ご指摘の戦略計画のプロジェクトの状況は、この場で申し上げることができないが、この部分が市長戦略編で描きなおそうとしている私の選択肢となる戦略計画です。将来都市像「人と緑かがやく創造のまち」、理念は今後の5年も最上位のものと考えており、これとの整合は図られていると考えています。</p> |

市長戦略編に関していただいたご意見及び審議会での回答一覧(11月15日開催分)

| No. | 分野 | 委員 | 内容 | 審議会での回答 |
|-----|-------|-----|---|---|
| 12 | 市長戦略編 | 肥田野 | 具体的な事項と抽象的な事項が入り混じっている。 小牧駅周辺整備は何をやるのかが見えない。具体性を示した方がよいのではないか。 | 現在の検討の中で、最大限記述できる範囲で記載しています。特に小牧駅周辺整備についてはあり方について検討中です。お示しできる時が来ましたら市民にお示ししながら議論をいただきながら進めていきたいと思っています。当然のご意見とと思いますが、現時点でのものしかお示しできません。5年間進んでいく中で具体化していくもの、今まさに検討し、これから具体化していくものがあるかと思うため、ご理解をいただきたいと思っています。 |
| 13 | 市長戦略編 | 肥田野 | 歳入が減り、様々な要因で歳出も増えている部分もある。財源の確保において、きちんと検証をした上で提案をいただいているのか聞きたい。 | 財源の指摘はもっともです。民意をどのように行政に落とし込みそれをまた市民にお示しし、ご意見をいただきながら進めていく自治の姿を考えた時にどのような計画がいいかを議論してきました。そうした中で、市長戦略編と分野別計画編に分けたわけです。市長戦略編は各事業の必達性の高い目標を置いている。分野別は達成が望ましいが全てが達成できるものとは限らないとの前提に立っています。様々な経営資源を集中的に市長戦略編に投資をし、それ以外の経営資源で分野別を進めていくイメージを極論ですがそういったイメージを持っていただければよろしいかと思っています。何を重視し、どこを切るのかの議論がありますが、財政状況ややるべき行政の責任をどう果たすかを勘案しながらその時々予算編成で判断します。場当たり的にならないように、毎年3年間の財政を見通す実行計画においてやっていきたいと思っています。 |
| 14 | 市長戦略編 | 肥田野 | 健康いきいきポイントは検討した上で庁内で話し合い、組織だって立ち上げを検討する段階で出したものか。そうでなく市長のやりたい思いで書かれたのか。また、そうであれば、小牧駅周辺についても市長の思いを具体的に書いた方がよいのではないか。 | 市民が健康に気をつけることは総医療費の削減につながる話もあるので健康づくりを進めることが全体的な財政の縮小につながると期待して取り組みたいと思います。いきいきポイント制度は先進都市の視察をしながら検討をしているところです。 |

市長戦略編に關していただいたご意見及び審議会での回答一覧(11月15日開催分)

| No. | 分野 | 委員 | 内容 | 審議会での回答 |
|-----|-------|-----|--|--|
| 15 | 市長戦略編 | 肥田野 | <p>財源の検証について明らかにして欲しい。財源は限られている。限られた財源の中で戦略編を実施しても、今まで受けてきた住民サービスと同水準の住民サービスを受けることができるのか。財源の捻出を検討した上で市長戦略編を書かれたかどうか。</p> | <p>財源は、市長戦略編と分野別計画編の性格からして全体の中で財源は確保されていくものです。足りないことは基本的にはないと思っています。重点化された戦略に財源を投入することで他の市民サービスは下がらないかという心配については、市が展開してきた全てのサービスが今後も同水準で確保されることを前提に戦略を組んでいるわけでないので当然取捨選択は発生すると思っています。これは市民の福祉の増進を念頭におき何を重点化することが市全体にとって何が最適かを判断しながら予算を調整し、議会に提案をしていきます。今やっていること全てが今後も5年、10年続けていくものばかりではないと理解しています。</p> |
| 16 | 市長戦略編 | 長田 | <p>先ほど総合計画について市民へわかりやすくという話があったが、今年8月に市民懇談会が開催されている。市民の関心を出席状況でみると、公民館では17～18人、東部市民センターで約70人ということで、市民の関心はあまりないと感じている。これからパブリックコメントをもらうにあたり、市長の総合計画に対する思いが市民に伝わっていない。パブリックコメントをもらう前に再度各地域に聞いてもらい、それに対する意見を吸い上げてもらうということで、再度、市民懇談会を開催してはどうかと思うがいかがか。懇談会が開催できないのであれば、広く知ってもらうという意味で広報による周知を提案したい。</p> | <p>計画は平成26年4月からの計画ということで、パブリックコメントや予算編成など既にスケジュールが組まれています。趣旨はよくわかり、市民に知ってもらうことや意見をいただくことは大変重要なことであります。現在策定中であることから、周知をしながら広くご意見はいただき策定していきたいと考えています。具体的に会が開催できるかどうかは、日程的な問題があることから、約束はできかねますが、できるならば努力させていただきたいと思えます。</p> |
| 17 | 市長戦略編 | 稲垣 | <p>市長戦略編の名称は考えていただき、行政のトップであるから「これをやる」という意気込みはあったほうがいいかと思う。 重点施策4の健康を見ると、平成19年度実績46.1%から平成24年度実績44.2%に下がってきているということは、健康に対する市民の意識として良くない。そこで、ポイント制度を実施するという事は良いことであるが、8020運動での表彰もあるため、年間で保険証を利用しない人に対する表彰制度を設けてもいいかと思う。</p> | - |

市長戦略編に関していただいたご意見及び審議会での回答一覧(11月15日開催分)

| No. | 分野 | 委員 | 内容 | 審議会での回答 |
|-----|-------|----|--|--|
| 18 | 市長戦略編 | 宮脇 | <p>まとめとして、市長にお願いをしたい。</p> <p>冒頭であったとおり、市長戦略編という言葉自身、これまで議論していく中で のわかりやすさということでやってきた。先ほどのとおり、適切な言葉に変える ということを検討いただければと思う。</p> <p>また、分野別について諮問いただいているが、この役割を果たすにあたり、市 長戦略編との境界、つまり、すみ分けのところがイメージしづらいところが出て くる。市長の思いはわかる。分野別というのは、市長にガバナンスをかけてい ただき、しっかりとやっていただくという長期的な部分について、我々がどうい う風にしていくのかという議論をしたいが、市長戦略編にもそういったレベルの ものがいくつか入り込んでおり、区分けがつきづらく、市民に出したときに、市 民も同じように分かりづらいと思う。これも重点にいろんなものが入っているこ とによるため、他は不要かということになりかねない。しかし、ルーティンとして やっていく部分は、やるわけである。どういう方向に進んでいくのかが見えづら いため、そこを明確にすれば、市民も関心が出てくるのかなと思う。審議会とし て、分野別審議を詰めていくにあたり、市長戦略編について再整理をしていた だき、骨太にいただくと、審議会としても助かる。私も会長として市長と相 談をさせていただきつつ、委員皆さんにフィードバックすることで審議会 の果たすべき役割の範囲を明確にしていきたい。</p> | <p>色々な点でご指摘をいただきましたが、しっかりと受け止めまして、会長の話にもありましたと おり精査させていただきます。</p> <p>分野別についても市民生活に重要なことばかりでありますので、慎重な審議をいただき、今後 ともご尽力を賜りますようお願い申し上げます。</p> |